

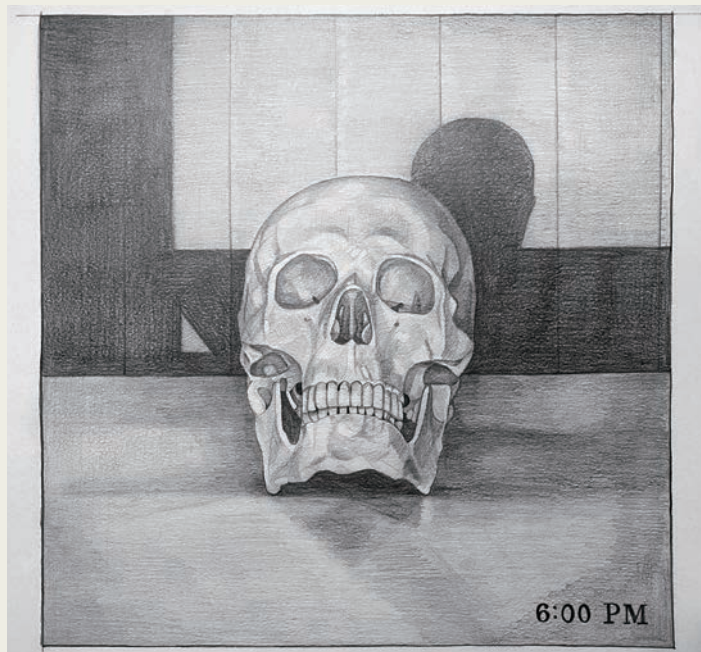


TSUNAGI
ART MUSEUM

平川 恒太

HIRAKAWA Kota

現代美術家



Greyシリーズ習作 2022年 作家蔵 参考作品

光と陰のアンソロジー

この世界にただ独り立つ



島の電気屋家族の記録(映像部分) 2014年 作家蔵 参考作品

山本 草介

YAMAMOTO Sosuke

映像作家



活動風景 2017年 写真:織田曜一郎

外山 恒一

TOYAMA Koichi

革命家

2022年

9月10日(土)



11月13日(日)

観覧料 一般300円(250円)
高校・大学生200円(150円)
小・中学生100円(50円)
※()内は20名以上の団体料金。
※水俣市・葦北郡内の学校による利用は
事前申請により無料。
※津奈木町在住または津奈木町の学校に
在籍する小・中学生は無料。

開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日 水曜日(祝日の場合は翌平日)

会場 館内1・3階展示室

主催 つなぎ美術館(津奈木町)

協力 熊本市現代美術館

加藤笑平

ターナー色彩株式会社

株式会社ミュージズ

つなぎ美術館

〒869-5603

熊本県葦北郡津奈木町岩城494

TEL:0966-61-2222

FAX:0966-61-2223

www.tsunagi-art.jp



光が当たり人々の注目を集める出来事がある一方で、光を遮られ陰となりほとんどの人が知り得ない出来事もあります。

光と陰のアンソロジー

多くの場合、両者は表裏体の関係にあり、ここに二石を投じる行為はときには孤独をもたらします。

この世界にただ独り立つ

社会問題を扱った近代劇の創始者とされるヘンリック・イブセン(1828～1906)の代表作のひとつでもある

山本草介

2022年
9月10日(土)
11月13日(日)

『民衆の敵』の主人公は、人々から非難を受けながらも地域の未来を見据えて自身が正しいと信じる行動をとり続け、

YAMAMOTO Susuke
映像作家

心配する家族に「世界で一番強い人間はただ独り立つ人間だ」と伝えました。

平川恒太

外山恒一

この言葉をサブタイトルに据えた本展では、社会での出来事を独自の視点で捉え、

HIRAKAWA Kota
現代美術家

TOYAMA Koichi
革命家

それぞれ異なる手法で人々に伝える三人の表現者、

平川恒太(現代美術家)、山本草介(映像作家)、外山恒一(革命家)の新作や関連資料などを展示します。

混沌とした先行きの見えない時代を迎えるいま、本展が多くの困難を乗り越えるための思考を深める機会となれば幸いです。

関連プログラム

オープニングトーク

出展者の話を聞きながら展示室を巡ります。

日時：9月10日(土) 14:00～15:00

ゲスト：平川恒太 山本草介 外山恒一

会場：館内1・3階展示室

定員：20名(申込不要・当日先着順)

参加費：観覧料

水俣湯出七滝森の茶会

地元のお茶とお菓子をいただきながら
みんなで作品を鑑賞します。

日時：9月11日(日)・11月13日(日) 15:00～16:00

ゲスト：平川恒太 大塚佳寿子(ティーソムリエ)

会場：館内喫茶室

定員：各日6名(要予約・先着順)

参加費：1,000円(お茶とお菓子代を含む)

トークセッション

日時：10月15日(土) 14:00～16:00

ゲスト：第一部

外山恒一

佐々木玄太郎(熊本市現代美術館学芸員)

加藤笑平(美術家)

第二部

外山恒一

佐々木敦(思想家)

モデレーター：楠本智郎(つなぎ美術館学芸員・本展企画者)

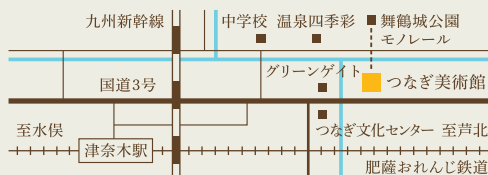
会場：つなぎ文化センター(つなぎ美術館向かい側)

定員：50名(申込不要・当日先着順)

参加費：無料

※詳細は公式ウェブサイトとSNSでお知らせします。

※内容が変更になる場合は公式ウェブサイトとSNSでお知らせします。



九州産交バス／つなぎ温泉前バス停から徒歩2分
肥薩おれんじ鉄道／津奈木駅から徒歩10分
南九州西回り自動車道／津奈木ICから車で3分
JR九州新幹線／新水俣駅から車で10分
※運行状況・道路状況は事前にお調べください。



つなぎ美術館
TSUNAGI ART MUSEUM

〒869-5603 熊本県葦北郡津奈木町岩城494

TEL:0966-61-2222 FAX:0966-61-2223 www.tsunagi-art.jp